

2025 年 12 月 4 日

スピーキング力向上アプリ「スピフル」、
エンジニア専用の英語教材「スピフル for エンジニア」を提供開始
～Jenkins 開発者・川口耕介氏監修～

英語学習プラットフォームの株式会社プログリット（本社：東京都港区浜松町、代表取締役社長：岡田 祥吾、証券コード：9560）が提供する、スピーキング力向上に特化したサブスクリプション型英語学習サービス「スピフル」は、2025 年 12 月 4 日、エンジニア専用の新教材「スピフル for エンジニア」を提供開始いたしました。本教材は、当社 CTO や現役エンジニアの徹底したフィードバックに加え、Jenkins 開発者である川口耕介氏の監修コメントを得て開発されました。技術革新とグローバル化が加速する中で、日本のエンジニアが活躍するために必要な「即戦力の英語スピーキング力」の向上をサポートします。



スピーキング力向上アプリ「スピフル」
エンジニア専用の
英語教材を提供開始!!

SUPIFUL
for ENGINEERS

Jenkins開発者
川口 耕介氏 監修

スマートフォン画面の表示内容（左）：
- タイトル: 添削結果
- チーム開発の経験
- 今日の日付: 2025年11月27日
- 説明: 説明
- 今日のWPM: 108 (61 words)
- CEFR B1 レベル相当
- 内容/構成面のアドバイスはこちら
- 添削: 添削
- 解説的: 解説的
- 改善点は3箇所です。復習しましょう!
- I've been working on software projects with dev teams and I realized good communication is basically everything. Before coding, I tried to check the same understanding of specs.

スマートフォン画面の表示内容（右）：
- タイトル: Lesson 1: バグ修正・デバックの相談
- 今日の日付: 05/10
- それは環境固有の問題かもしれません。
- 正解: It might be an environment-specific issue.
- あなたの発話: It may be an environment-specific problem.
- 解答時間: 3.9秒
- 正解! この表現でもOK!
- 再確認: 再確認
- 次へ: 次へ

日本の労働市場では少子高齢化に伴い労働力人口が減少しており、特に成長が著しい IT 分野では人材確保が大きな課題となっています。IPA が公開した「DX 動向 2024」によれば、DX 推進に必要な人材が「大幅に不足している」と回答する企業が年々増加しており、エンジニアを含む IT 人材の需要が高まっていることが示されています。

こうした状況を背景に、外国人エンジニアを採用する企業も増加しています。グローバル採用によって候補者の母数拡大だけでなく、採用レベルの向上が期待できるため、結果として企業の採用力を大きく押し上げます。さらに、優秀なエンジニアと協働することで、自身の成長やキャリアの広がりにもつながり、そのような環境を求める日本人エンジニアのニーズも高まっています。

また、必ずしも英語環境にいないエンジニアも、日常的に英語の技術情報に触れる機会は多く、翻訳作業や表現の制約にストレスを感じる場面も少なくありません。そのため、「いずれは英語を習得したい」と考えるエンジニアは、他職種に比べて多いと考えています。

一方で、既存のエンジニア向け英語教材は専門用語の単語帳などが中心で、実務に直結する英語力を習得できる教材は十分に整っていません。この課題を解決するため、スピフルは「エンジニアがエンジニアのために作る英語教材」というコンセプトのもと、この度「スピフル for エンジニア」を提供開始いたしました。

■「スピフル for エンジニア」の特長 ー実務直結型コンテンツ×AI 機能

「スピフル」は、①日本語を瞬時に英訳する「口頭英作文」と、②テーマに沿って英語で独り言のように発話する「独り言英会話」の2種類のトレーニングを1日30分実施し、AIの即時フィードバックで改善サイクルを回す、スピーキング特化のサブスクサービスです。2023年12月に提供開始以降、効率的な学習体験が評価され、有料会員数は1年で4.2倍に成長しています（※）。

※ 2024年7月末時点と2025年7月末時点の有料会員数より算出。

スピフル for エンジニアでは、これらのトレーニングをエンジニア実務に特化した教材で実施することができ、現場で活かせる実践的な英語力を身につけることができます。

<スピフル for エンジニアの特長>

1. エンジニアの視点を徹底的に反映した実務直結型コンテンツ

社内CTOの試用と改善提案、エンジニアイベントでの実地利用に加え、Jenkins開発者の川口耕介氏の監修コメントも反映。仕様説明やコードレビュー、設計議論、スクラムイベントでのディスカッション、インシデント発生時のサポートデスク対応など、リアルな開発現場を想定した例文・スピーチテーマでトレーニングが可能です。

2. AI機能による学習効果の最大化

口頭英作文では、AIが正誤を自動判定し、模範解答と完全に一致していなくてもニュアンスや意味が正しく伝わっていれば正解と認め、さらに学習中の質問には24時間いつでもAIが応答します。独り言英会話では、文法や表現だけでなく、話の内容や構成までAIがフィードバックすることで、改善のサイクルをスムーズに回し、短期間で実務に直結するスピーキング力を磨くことができます。

■ 川口 耕介氏 監修コメント

日本のエンジニアが世界で戦うにあたって、英語力不足のせいで、正しいニュアンスが伝わらない、相手に不安を感じさせてしまう、実力の 50%や 70%位に評価されてしまう、そういう悔しい場面を何度も見てきました。

スピフル for エンジニアは、まさにエンジニアが直面する毎日の仕事で使える英語に満ちています。これを足がかりに、日本のエンジニアたちには、もっと世界で羽ばたいてほしいと思っています。

■ 川口 耕介氏（かわぐち こうすけ）氏 プロフィール



1977 年生まれ。東京大学理学部情報科学科在学中の 98 年に有限会社 Swift を設立。01 年 Sun Microsystems 入社。02 年コーネル大学大学院で修士号。Jenkins プロジェクト創始者。ソフトウェア開発者として、講演者として、産業界で、また DevOps コミュニティ・イベントで著名。CloudBees に CTO として関わり、その後 AI の力で QA を改善する Launchable 社を創業、その後 CloudBees に買収されて今に至る。2019 年、株式会社 SHIFT 技術顧問に就任。2020 年、Creationline 社技術顧問。現、CloudBees, Head of AI。

スピフル for エンジニア特設サイト：<https://www.supiful.jp/lp/forengineers>

■ 株式会社プログリット 会社概要

「世界で自由に活躍できる人を増やす」をミッションに、本気で英語力を身につけたい方をサポートするサービスを提供。英語コーチングサービス「プログリット (PROGRIT)」を主軸とし、サブスクリプション型英語学習サービスも展開しています。サブスクサービスの現在のラインナップは、リスニング力を上げる「シャドテン (SHADOTEN)」、スピーキング力を上げる「スピフル (SUPIFUL)」、AI 英会話「ディアトーク (DiaTalk)」。2022 年 9 月、創業 6 年で東証グロース市場上場。

- ・会社名 株式会社プログリット（英語名：PROGRIT Inc.）
- ・代表者 代表取締役社長 岡田祥吾
- ・設立 2016 年 9 月 6 日
- ・所在地 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 11 階
- ・URL <https://about.progrit.co.jp/>

プログリット (PROGRIT)：<https://www.progrit.co.jp/>

シャドテン (SHADOTEN)：<https://www.shadoten.com/>

スピフル (SUPIFUL)：<https://www.supiful.jp/>

ディアトーク (DiaTalk)：<https://www.diataalk.com/>

法人向け英語研修 (PROGRIT FOR ENTERPRISE)：<https://business.progrit.co.jp/>

X：<https://twitter.com/PROGRIT>

- ・事業内容 英語コーチングサービスの開発・運営、サブスクリプション型英語学習サービスの開発・運営

« 本件に関するお問い合わせ »

株式会社プログリット 広報担当：福本（ふくもと）

TEL：03-6381-7760 E-mail：miko.fukumoto@progrit.co.jp